

概要

本機は、業務用の5連奏CDプレーヤです。
 業務での運用に耐えられるよう、耐久性、保守性に優れた設計になっています。
 MMカードプログラムにより、ご希望の曲やコマーシャルメッセージを、設定した時刻に、必要な音量で自動的に放送することができます。

特長

1. MMカードによる自動演奏

- 内部時計とMMカードのプログラムで、自動的に動作します。
- 月曜日から日曜日の週間プログラムはもちろん、年月日もプログラムできますので、季節や時期にマッチした放送を自動的に行ないます。
- ご希望の曲やコマーシャルメッセージを設定した時刻に自動的に演奏します。
- プログラムは、曲の指定だけでなく、連続演奏、シャッフル演奏、間欠演奏も指定でき、BGM、コマーシャルメッセージを本機1台で放送できます。
- 音量もプログラムできますので、伝えたいコマーシャルメッセージは大きな音量で、BGMは心地よい音量で放送できます。

2. 便利な外部制御出力端子

4つの外部制御出力端子も時間プログラムすることができます。これらを応用すると、例えば、外部アンプのON/OFFや出力系統（放送する場所）の切替え、看板ライトや照明のスイッチも自動的に制御することができます。

3. 長時間演奏

CDを5枚装着でき、長時間演奏が可能です。また、長時間音楽CDを使用すれば、さらに演奏時間の延長が可能です。

4. 外部機器の接続が可能

- 外部入力端子を装備しています。CD演奏中に外部機器から音声を入力すると自動的にCDの音をカット、もしくはミキシングし外部機器の音声を優先して放送します。またこの逆に、CDの音を優先させることもできます。
- スタート入力端子、ストップ入力端子、フェーダ入力端子を装備しています。外部機器から本機を制御することができます。

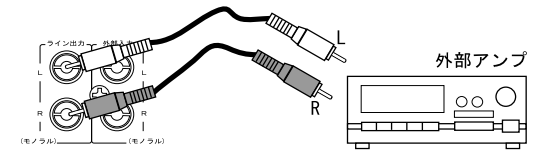
定格

形式	: 5連奏ディスク方式コンパクトディスクプレーヤ	制御端子	
ディスク収納枚数	: 5枚 (トレイインマガジン)	スタート入力	: 無電圧マイク接点、オープンコレクタ出力に適合
チャンネル構成	: レベルB ステレオ 4ch/モノラル 8ch	ストップ入力	: 無電圧マイク接点、オープンコレクタ出力に適合
演奏時間	: 1時間/チャンネル当たり (長時間音楽CD使用時)	フェーダ入力	: 無電圧マイク接点、オープンコレクタ出力に適合
演奏形態	: 連続 (曲順) 演奏 シャッフル (ランダム) 演奏	連動出力	: オープンコレクタ出力、最大DC25V 0.1A
アクセス時間	: ディスク内4秒以内	(カード時: 外部制御出力 4)	
ディスクチェンジ時間	: 14秒以内	動作中出力	: リレー接点、接点容量 最大DC30V 0.5A
ライン出力 (ステレオ出力、モノラル出力対応可)		時計同期入力 (有極)	: DC24Vに適合 ネジターミナル
端子	: RCAピンジャック ライン出力L、R (ステレオ)	(メイク)	: 無電圧マイク接点、オープンコレクタ出力に適合
	: モノラルで使用する場合R側に接続 モノラル出力 (L+R)	連動入力 (カード時)	: 無電圧マイク接点、オープンコレクタ出力に適合
出力インピーダンス	: 600Ω不平衡 (負荷インピーダンス 10kΩ以上)	外部制御出力 1, 2, 3	: オープンコレクタ出力、最大DC25V 0.1A
出力レベル	: +6dBV (CDトップレベル再生時)	DIPスイッチ設定	
	: 0dBV (外部入力0dBV入力時、外部入力ボリューム最大時)	1番目	: ON
周波数特性	: 20Hz (-1±3dB) ~ 20kHz (-1±3dB)	2番目	: ディスク優先
S/N比	: 80dB以上 (JIS-A)	3番目	: オートスタート ON
歪率	: 0.09%以下 (CD-DA 1kHz)	4番目	: 連動動作 ON
外部入力 (ステレオ入力、モノラル入力対応可)	: 0.3%以下 (ADPCM レベルB 1kHz)	5番目	: 保持入力
端子	: RCAピンジャック 外部入力L、R (ステレオ)	6番目	: 内部時計
	: モノラルで使用する場合R側に接続	7番目	: AGC-ON
入力インピーダンス	: 10kΩ不平衡	補助コンセント	: 1個 最大2A 非連動
入力レベル	: 0V~0dBV (外部ボリューム可変)	電源	: AC100V 50/60Hz
入力検知	: -44dBV以上	消費電力	: 21W
モニタスピーカ	: φ38mm 0.1W	停電補償	: 20日間
		動作温度	: +5°C~+40°C
		外形寸法	: 420(W) × 88(H) × 317(D) (突起部含まず)
		重量	: 7kg

接続概要

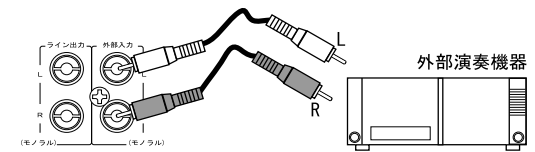
■外部アンプの接続

外部アンプを使用する時は、本機のライン出力 (L・R) と、外部アンプのライン入力端子を接続します。
 外部アンプがモノラルの場合は、本機のライン出力のR側と、外部アンプのライン入力端子を接続します。



■外部演奏機器の接続

本機の外部入力端子と、外部演奏機器の出力端子を接続します。
 外部演奏機器がモノラルの場合は、本機の外部入力端子のR側に接続します。



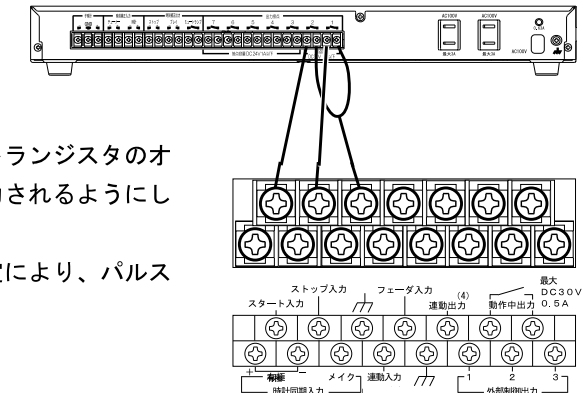
■外部タイマの接続

外部タイマで本機の演奏を開始させる場合、外部タイマの出力端子と、本機のスタート入力端子、グラウンド端子とを接続します。

外部タイマで本機の演奏を終了させる場合、外部タイマの出力端子と、本機のストップ入力端子、グラウンド端子とを接続します。

※外部タイマからは無電圧マイク接点、もしくはトランジスタのオープンコレクタ出力による信号が0.5秒以上出力されるようにしてください。

本機のスタート端子入力は、DIPスイッチの設定により、パルス信号、保持信号のどちらかを入力します。



■連動出力端子の接続

- ①それぞれのグラウンド端子を接続します。
 - ②1台目の連動出力端子を2台目のスタート入力端子に接続します。
 - ③2台目の連動出力端子を1台目のスタート入力端子に接続します。
 - ④DIPスイッチ「3」を2台ともONにします。
- ※3台、4台と接続する場合も同様です。連動出力端子を次のスタート入力端子に接続し、最後の連動出力端子を1台目のスタート入力端子に接続し、すべてのグラウンド端子を接続してください。

